

教育委員会定例会日程

平成23年9月26日

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 会議録署名委員の決定

4 議事

日程第1

議案第27号

教育委員会委員長の選挙について

(教育総務課)

日程第2

議案第28号

教育委員会委員長職務代理者の指定について

(教育総務課)

5 報告事項

(1) 第47回全国史跡整備市町村協議会大会の開催について

(資料1 文化財課)

(2) 松永記念館美術展の観覧料について

(資料2 生涯学習課)

(3) 斑鳩町交流展示の実施について

(資料3 生涯学習課)

6 閉 会

議案第 27 号

教育委員会委員長の選挙について

教育委員会委員長の選挙について、議決を求める。

平成 23 年 9 月 26 日提出

小田原市教育委員会
教育長 前田 輝男

議案第 28 号

教育委員会委員長職務代理者の指定について

教育委員会委員長職務代理者の指定について、議決を求める。

平成 23 年 9 月 26 日提出

小田原市教育委員会
教育長 前田 輝男

第47回全国史跡整備市町村協議会大会の開催について

全国史跡整備市町村協議会の平成24年度の全国大会を小田原市を開催市として開催する見込みとなったため、報告します。

1 全国史跡整備市町村協議会の概要

(1) 設立 昭和41年1月

(2) 目的

主として史跡名勝、天然記念物及び重要文化的景観を有する市町村をもって組織され、加盟市町村が協調して、史跡等の整備に関する調査研究及びその具体的方策の推進を図り、もって文化財の保存と活用に資することを目的とする。

(3) 組織

ア 会長市 宮城県多賀城市（平成16年～平成19年の間は、小田原市が会長市）

イ 加盟市町村

① 全国524市町村（市：372、町：136、村：16 平成23年7月現在）

② 神奈川県内の加盟状況

7市町（横須賀市、鎌倉市、小田原市、逗子市、相模原市、海老名市、箱根町）

2 開催時期及び日程（予定）

(1) 開催時期 平成24年10月中旬

(2) 開催内容

ア 総会、講演会、記念公演

イ エクスカーション（各史跡等文化財の視察）

3 大会運営

小田原市が事務局となり、神奈川県や神奈川県内全国史跡整備市町村協議会加盟市町村等の協力を得て実行委員会を組織して運営する予定

4 出席予定団体

(1) 全国史跡整備市町村協議会加盟市町村

(2) 文化庁

(3) 神奈川県

(4) 史跡保全議員連盟

5 過去の開催状況

裏面「全史協大会開催地一覧表」参照

全史協大会開催地一覧表

回	地区	大会開催地	開催年月日	回	地区	大会開催地	開催年月日
第1回	東海	静岡市	S41. 10. 7	第26回	北信越	福井市	H3. 10. 17
第2回	中国	萩市	S42. 10. 26	第27回	関東	宇都宮市	H4. 10. 15
第3回	関東	千葉市	S43. 10. 22	第28回	四国	松山市	H5. 10. 27
第4回	九州	福岡市	S44. 11. 21	第29回	中国	鳥取市	H6. 10. 6
第5回	東北	多賀城市	S45. 10. 22	第30回	東北	八戸市	H7. 10. 4
第6回	北信越	野々市町	S46. 10. 26	第31回	九州	唐津市	H8. 10. 2
第7回	近畿	和歌山市	S47. 10. 19	第32回	東北	盛岡市	H9. 10. 7
第8回	関東	箱根町	S48. 10. 17	第33回	近畿	奈良市	H10. 10. 7
第9回	北海道	函館市	S49. 10. 22	第34回	沖縄	浦添市	H11. 10. 6
第10回	関東	東京	S50. 11. 13	第35回	九州	長崎市	H12. 10. 4
第11回	九州	熊本市	S51. 10. 6	第36回	関東	前橋市	H13. 10. 3
第12回	中国	津和野町	S52. 10. 23	第37回	東海	明和町	H14. 10. 2
第13回	中国	津山市	S53. 10. 20	第38回	北海道	函館市	H15. 10. 8
第14回	北信越	長野市	S54. 10. 12	第39回	北信越	長野市	H16. 10. 6
第15回	沖縄	那覇市	S55. 11. 5	第40回	中国	萩市	H17. 10. 5
第16回	北信越	寺井町	S56. 10. 22	第41回	四国	高知市	H18. 10. 11
第17回	東北	弘前市	S57. 10. 21	第42回	東北	南相馬市	H19. 10. 17
第18回	東海	大垣市	S58. 10. 13	第43回	近畿	堺市	H20. 10. 22
第19回	東北	酒田市	S59. 10. 18	第44回	九州	宮崎市	H21. 10. 7
第20回	九州	川内市	S60. 10. 17	第45回	近畿	奈良市	H22. 10. 19
第21回	近畿	姫路市	S61. 10. 23	第46回	東北	平泉町(中止)	H23
第22回	東海	三島市	S62. 10. 22	第47回	関東	小田原市	H24
第23回	九州	大分市	S63. 10. 19	第48回			H25
第24回	北海道	釧路市	H1. 8. 31				
第25回	中国	総社市	H2. 11. 7				

松永記念館美術展の観覧料について

1 基本的考え方

- (1) 松永耳庵が美術館として設立した松永記念館の有効活用を図るという観点から、その美術館及び茶道文化の発信拠点としての活用等を推進する。
- (2) 「小田原市歴史的風致維持向上計画」に基づき松永記念館の改修整備等を着実に推進する。
- (3) 松永記念館の美術館としての魅力向上を図るため、新たに、近隣の美術館との連携による松永記念館交流事業（美術館交流）や、市民グループとの協働（実行委員会方式、共催等）による美術展を実施し、市民・観光客らを対象に質の高い美術品を展示する。
- (4) これら特別な美術展を実施する場合は、観覧者に一定の負担を求めることにより、運営基盤の安定化等を図る。

2 観覧料徴収の根拠

小田原市郷土文化館条例第7条では、「市長は、特別の展示をする場合は、500円の範囲内で観覧料を徴収することができる。」と規定されていることから、前記のような特別な美術展の実施に際し、これにより観覧料を徴収するものとする。

3 観覧料の徴収額

原則として、一般（大人）500円、高校生・大学生300円、中学生以下無料とするが、展示内容等も勘案し適宜に設定する。

4 平成23年度開催予定の展示会

- (1) 松永記念館交流事業（美術館交流）－松永記念館交流美術展
内容：成川美術館で所蔵する平山郁夫ら文化勲章受章者を含む日本画の大家の作品約50点を展示する予定
会期：10月22日（土）～11月20日（日）
- (2) 長谷川湊二郎展
内容：市民グループと市とで構成する実行委員会により、小田原ゆかりの所蔵家が所有する洋画家長谷川湊二郎の作品約30点を展示する予定
会期：1月7日（土）～1月30日（月）

斑鳩 [いかるが] 町交流展示の実施について

1 経緯

昨年8月の広報に概要が掲載された加藤市長と法隆寺（奈良県斑鳩町）の大野玄妙管長との対談において、奈良時代の小田原市域に法隆寺の食封が設定されていた事実を前提とした法隆寺及び小田原と斑鳩との歴史的な関係のあり方、法隆寺ゆかりの聖徳太子の教えの尊さやこれに学んだ町づくり、人づくり等が話題となった。

これを機に、その後、小田原市と斑鳩町との間で、上記を踏まえた文化的な交流の方法等について意見交換がなされたが、この過程で、斑鳩町の側から、小田原市の施設を会場として、小田原と斑鳩との歴史的な関係を広く小田原市民に紹介するような展示会を開催したいとの要望が出された。

これを受けて、本市郷土文化館及び斑鳩町文化財センターにおいて、下記のような内容で展示会を実施する方向で調整を進めている。

*食封 [じきふ]

寺院や親王・内親王らの皇族、貴族らに、俸禄として与えられた公民の戸 [こ]

これを与えられた寺院等は、食封とされた戸から、本来、国に収められる税金のうちの大部分を収納することができた。

2 実施内容

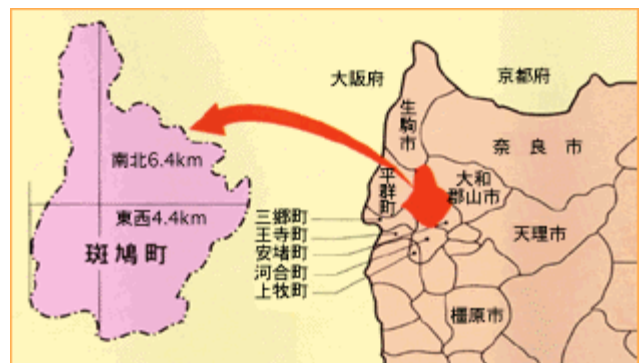
食封の設置を中心とした、小田原と斑鳩との歴史的な関連性をテーマとし、法隆寺、法起寺、中宮寺等の寺院に関する出土遺物、法隆寺宝物を中心とした展示構成が検討されている。

会場：郷土文化館

会期：2月下旬～3月下旬頃

3 斑鳩町の概要（平成23年7月末）

面積	14.27平方キロメートル
人口	28,605人
世帯数	11,085世帯
町の木	くろまつ
町の花	さざんか



世界文化遺産の法隆寺など聖徳太子ゆかり文化財や藤ノ木古墳等を始め日本古代史に関わる重要な史跡等が数多く残されている。